

2024年度 第7回

ホテル・マネジメント技能検定

| | |
|----|----|
| 2級 | 論述 |
|----|----|

解答用紙

実施日:2024年11月24日(日)

試験時間:60分

注意事項

| | |
|----|--|
| 1 | 問題用紙は、試験監督者の指示があるまで開かないでください。 |
| 2 | 試験監督の指示の後、問題用紙、解答用紙、配付資料のそれぞれの表紙に受検番号(10桁)、氏名を記入してください。解答用紙に受検番号(10桁)、氏名の記載がないもの、間違って記載されたものは失格になります。 |
| 3 | 解答用紙、配付資料は試験終了後に回収しますので、持ち帰らないでください。問題用紙は持ち帰って結構です。解答用紙を試験終了後、試験会場から持ち出した場合は失格になります。 |
| 4 | 問題用紙、解答用紙、配付資料の封きは外さないでください。 |
| 5 | 問題用紙配付資料への書き込みは許可されています。 |
| 6 | 問題はすべて、2023年4月1日の時点ですでに施行(法令の効力発効)されている法律に基づいて解答してください。 |
| 7 | 印刷不明瞭や乱丁・落丁があった場合には、申し出てください。 |
| 8 | 携帯電話、スマートフォンなどの通信機能を有する機器は、電源を切ってカバン等へしまってください。試験時間中に携帯が鳴った場合は、本人の同意を得ず、試験監督が携帯の入ったバッグ等を試験場外に持ち出し、その携帯を保有する受検生は失格となることがあります。 |
| 9 | 机の上には、受検票、筆記用具、時計、計算機(電卓)以外のものは置かないでください。通信機能、辞書、メモ機能がついている計算機・時計等の使用を認めません。上記機能が付いている場合、又はその疑いがあるものについては試験時間中、上記記載の機能の有無について尋ねたり、試験監督の方で預かることがあります。この場合は、試験監督の指示に従って下さい。なお、計算機を忘れた場合には、試験の問題は手計算でお願い致します。 |
| 10 | 不正防止のため、試験監督者が持ち物の提示を求める場合があります。 |
| 11 | 試験問題の音読は慎んでください。電卓を使用する際は、大きな音をたてないようにしてください。 |
| 12 | 試験開始の30分経過後は退室できます。ただし、試験時間終了の10分前は退室できません。 |
| 13 | 退室の際は、解答用紙を裏返し、配付資料を机の上に置き、忘れ物がないように荷物を持って退室してください。なお、退室後は廊下等での私語は慎んで、速やかに退館してください。 |

| 受検番号 | | | | | | | | | | 氏名 | |
|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|--|
| | | | | | | | | | | | |

| | | |
|-----|--|---|
| 問 1 | 訪日客一人当消費額 223 千円×宿泊費比率=33.7%=75,151 円≒75 千円 訪日客一人当消費額 223 千円×飲食費比率=21.9%=48,837 円≒49 千円 | |
| 問 2 | 7 - 9 月訪日客数=同消費額 19,480 億円÷訪日客 1 名单価 223 千円=8,735.4 千人 7 月訪日客数=8735.4-8 月同 2,933.0-9 月 2,872.2=2,930 千人 | |
| 問 3 | 1 - 8 月訪日客数=1 - 9 月同 26,880.2 千人-9 月同 2872.2 千人=24,008 千人 1 - 8 月平均宿泊泊数=同外国人延泊数 105,000 千泊÷同訪日客数 24,008 千人= 4.37 泊≒4.4 泊 | |
| 問 4 | | |
| 問 5 | | |
| 問 6 | | |
| 問 7 | 「W」、「モクシー」、「ストリーム」 | 等 |
| 問 8 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |